

広報 設備しずおか

2024 7月15日発行

編集・発行 一般社団法人静岡県設備協会
会長 柴 敦司 / 広報委員会
静岡市駿河区南町3-20-501
TEL (054) 282-6618 FAX (054) 287-0415
E-mail ; s-setubi@io.ocn.ne.jp
http://s-setubi.sakura.ne.jp

印刷 大日三協株式会社

静岡県交通基盤部 勝又建築管理局長「就任のご挨拶」	P2
柴会長「就任のご挨拶」	P3
第12回定時総会の概要・表彰	P4～5
情報コラム「尾瀬の自然歩きと花」	P6～7
令和6年度設備協会事業計画	P8
令和6～7年度委員会構成	P9
協会だより	P10
お知らせ / 編集後記	P11
清掃美化活動 / 表紙の写真について	P12



妻良漁港（めらぎょこう）

**設備（電気・給排水衛生・空調）は
分離発注で設備専門業者に**





就任のご挨拶

静岡県 交通基盤部 建築管理局長
勝 又 宏 幸

設備協会の皆様には、日頃から県行政にご理解を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、貴協会におかれましては、設備業界の地位の向上と健全な発展に取り組まれるとともに、社会貢献や技術向上などで顕著な成果をあげられていますことに敬意を表します。

私は、この4月に建築管理局長となり、質の高い施設づくりを通じて県の施策推進に努めて参ります。昨年度の建築企画課長に続いている営繕担当となりますが、その前は平成初期の営繕課となり20数年のブランクがあります。その間、社会経済情勢は大きく変化しており、建築管理局においても、その対応に取り組んでおりますので、2点ほど触れさせていただきます。

まず、はじめは地球温暖化防止の取組です。

平均気温の上昇や海面水位の上昇のほか、近年の豪雨災害の激甚化も地球温暖化の影響との指摘もあります。

こうした中、国は「2050年カーボンニュートラル」を目指し、県においても、『2030年度に、2013年度比で55%の温暖化効果ガスの削減』を目標としました。この目標達成ためには省エネ化のための「施設整備・改修におけるZEB化等の推進」が必要と考えております。

建築管理局では令和3年、新築する県有施設はZEB基準を満足するとの方針を定めましたが、実際に設計をおこなってみると様々な課題があることが明らかになりました。そこで、効率的かつ効果的に設計するため令和4年度に「県有建築物ZEB化設計指針」を策定したところです。今後はこの指針を活用し、コストも考慮した効果的な省エネ手法により、建築物のエネルギー消費量の削減を図って参ります。

しかし、新築建築物のZEB化だけでは県

の目標達成はできません。膨大なストックがある既存建築物についての省エネ対策が不可欠であります。そこで、県では令和5年度から約20施設を対象に、ZEB化を視野に「省エネ改修基本計画」の策定を開始し、今年度も実施する予定です。

このように、新築・既存の双方で取組を進めておりますが、特に既存建築物の省エネ化工事については、執務しながらの工事となる上、単なる設備機器の更新と比べ関連工事が増え、工事内容も複雑で難しい工事であると考えており、皆様方のもつ高度な施工管理能力に期待することとなります。

ふたつめは、建設産業における担い手の確保です。

県では、働きやすく魅力ある建設産業の育成及び担い手の確保に向け、「週休2日の推進」、「若手技術者育成入札」等を実施しています。

こうした中、設備工事業における課題の一つに、主に建築工事の終盤に工事が集中し、工程上の課題によるしわ寄せを受けやすいということがあると思っています。県工事においては、このような影響を無くすべく工程管理に十分配慮して参りますので、ご理解をお願いいたします。

また、これからの建設産業を担う大学生、高校生を対象とした現場見学会の実施、SNSや図面展示等による公共建築物の魅力の発信などにより、将来の入職の動機付けとなる活動を展開しています。今後も、皆様方の協力をいただきながら建設業界の魅力を伝え、建設産業における担い手の確保を図って行きたいと思っております。

結びに、会員の皆様方の一層のご活躍と、貴協会の益々のご発展を祈念し、就任のご挨拶とさせていただきます。



新会長挨拶

柴工業株式会社
代表取締役 柴 敦司

このたび、役員の皆様方のご推挙により令和6年度の定時総会で今期より会長に就任することとなりました。これまで協会理事を12年、副会長を4年間、運営に携わり今期から会長として協会を運営して行く立場に責任の重大性を感じています。

さて今年に入り建設業界は変革の年に突入しました。5年前に厚生労働省が策定した働き方改革の法案が既に施行されていますが、主に建設業と運送業は5年間の猶予が付きまして。その期限が令和6年の3月末で切れ4月1日より施行されました。働き方改革の目的は事業従事者の長時間労働を前提としない取り組みです。

厚生労働省では4週8休や残業時間の上限設定など具体的な例を謳って推奨しています。また静岡県では独自の休工日を策定し富士丸DAYとして休日を設定し県内の全ての公共工事の休工を推進しています。この改革は人手不足の建設に携わる業界にはかなり厳しいと言わざるを得ません。全国の公共事業で個人事業主は実務現場管理者が14%、職方は18%ほど従事しているとのアンケート結果が有り、インボイス制度の導入も始まり売上確保のため、他の副業を始めると言った事も懸念されており本業の業務効率の悪化や予定の日に現場に入れないなどと言った人手不足の中、人材確保が更に困難に成ると予想されています。「休日が多くなり貰える賃金が減る」と言う考えでは無く、休工日は心と体をリフレッシュする日と定義し雇用主や従事者の意識改革をセットで行って行く必要があると考えます。

現場の高齢化が深刻化されていて特に若者の入職者が居ない現状です。2030年代には第二次ベビーブーム世代が定年退職することになり、益々現場の人材不足は深刻化して行きます。若手の入職の推進と現行従事者の離職を無くす事が最優先課題ではないでしょうか。

しかしながら新規入職者の推進状況は、若者や転職者が公共事業に従事するには現行のままではハードルが高過ぎると感じています。例えば飲食業界ではどうでしょう。働く意欲のある若者が就職を希望しに来たら人手不足の業界ですから「明日から働いて」となりますが、建設業の場合にはそうは行きません。

新規入職者には社会保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、建退共等の加入が元請・下請け関係なく必要だからです。他の業種と違い従事する迄、手続きやコストがかかり人手不足で早く人を増やしたい業界にとっては悩みの種です。新規の場合に限り簡単な手続で入職出来る仕組みを考えて行かないと成りません。また外国人研修生の受け入れですが、円安の影響により年々減少傾向にあり専門職での育成は従事期間も短いため、研修生を技術者として教育してもメリットが無く手元作業補助員として受け入れているのが現状です。従事期間の延長制度など改革が必要です。また、昨年度の建設業の倒産件数は全国で約1200件で内訳は2次下請けの会社が多いと分析結果が出ています。これは資材高騰や間接経費増や労働賃金が上がったこととコロナ融資の返済により債務超過に陥ったことが要因であると専門家が指摘と分析をしています。公共事業や民間の工事価格はリーマンショックより年々上がって来ましたが、設計段階では物価の上昇が予測出来ず近年不落や不調が続いています。記憶に新しい東京オリンピックの国立競技場の追加の金額や最近では大阪万博の不足金額を鑑みてスライド条項とは別に予備費を見込むなどの対策を講じなければ不落や不調は無いのではないのでしょうか？

設備協会の会員様は「特殊専門職」です。敢えてこの言葉を使いますが新規入職者促進のためでしょうか、専門職の資格を有する者より無資格の方が積算単価が上回ってしまっていますので現行で従事している人達のモチベーションが下がらない様にして行かなければ成りません。

今年に入り今後の問題が沢山ありますが、設備協会では上記に挙げた事案を事業・研修委員会で取り上げ、講習会や研修会、静岡県や顧問県議との意見交換会を通じてより多くの会員の皆様方に有益な情報を提供して行きたいと考えております。

今後設備協会が発展を遂げるため、今期より2年間会員の皆様方や理事の方々のご支援とご協力と賜りながら、より良い業界を築いて行く所存でございますので、どうぞ宜しくお願い致します。

令和6年度 第12回 定時総会

第12回定時総会は、5月30日（木）ホテルアソシア静岡において、会員多数出席のもと開催されました。当日は会員のほか、来賓として当協会顧問の天野一県議会議員、宮沢正美県議会議員、県からは静岡県交通基盤部建築管理局設備課長の吉崎辰哉氏ほか多数の方々をお迎えし、藤田良彦会長から来賓、会員の皆様への挨拶の後、月見里直哉議長のもと決議事項すべてが承認されました。



<決議事項>

- 第1号議案 令和5年度 事業報告について
- 第2号議案 令和5年度 決算（案）の承認について
- 第3号議案 令和6年度 会費の賦課額と徴収方法について
- 第4号議案 役員任期満了に伴う改選について
付帯決議（案）
報告1 令和6年度 計画及び収支予算について



役員任期満了に伴う改選により、新理事、監事が原案どおり承認され、別室で行われた理事会において、新会長に柴敦司氏、新副会長に夏目英明氏、乾英俊氏、内田豪氏、山本英明氏が就任しました。

また、令和5年度優秀施工者国土交通大臣表彰、優秀施工者知事表彰、静岡県交通基盤部部長表彰、管理局長表彰を受賞した会員への表彰授与式も開催されました。

会員の表彰・顕彰

ご受賞おめでとうございます！

◆優秀施工者国土交通大臣顕彰

増田 亮 三洋静岡設備(株)

◆優秀施工者知事顕彰

古屋 貴之 (株)山田電工社



令和5年度 静岡県交通基盤部表彰顕彰

◆交通基盤部長表彰顕彰（建築・設備工事）[優良工事部門]

浜電工業(株) (株)ダイナナ 片野設備(株)

◆交通基盤部長表彰顕彰（建築・設備工事）[優良技術者部門]

小野 敏靖 (株)小野田総合設備

◆交通基盤部建築管理局長表彰顕彰（建築・設備工事）[優良工事部門]

協和サンシンエンジニアリング(株) (株)ザ・トーカイ

◆交通基盤部建築管理局長表彰顕彰（建築・設備工事）[優良技術者部門]

石渡 弘樹 小林電気工業(株) 鈴木 宜裕 (株)東海電気工業所
土屋 浩一 (株)ダイナナ 芹澤 智司 片野設備(株)

◆令和6年度 会員の従業員表彰（地区会及び研修会にて表彰）

土屋 浩一 (株)ダイナナ	根岸 雅彦 青島ポンプ工業(株)
江本 健一 片野設備(株)	山口 和之 菱和設備(株)
大塚 隆 (株)三ツ星工業	折館 修 東電設工業(株)
辻森 由美香 高橋電気工業(株)	堀川 正記 松川電気(株)
殿岡 義也 夏目電気工業(株)	柴山 芳己 つばい工業(株)



情報コラム



尾瀬の自然歩きと花

広報副委員長 株式会社朋電舎 代表取締役 松田光弘

昨年の「情報コラム」が山の話だったので、それにひかれて、今回は少し、尾瀬の大江湿原に行った時の話を書いてみました。

行ったのは令和4年7月半ば過ぎです。中学高校時代からの友人が数年前から福島県檜枝岐村（ひのえまたむら）に住んでいて、尾瀬でレンジャーのような仕事をしていて、遊びに来るように誘ってくれていたもので、友人と2人で行きました。檜枝岐村の名前は彼から説明してもらうまでは、読み方もわからない聞いたこともない名前の村でした。それもそのはず、福島県の南西の端の山の中にある村でした。ここは尾瀬への北東側の入り口になります。

着いた翌日、大江湿原・尾瀬沼を目指して出発しました。マイカー規制で入れないので、朝9時に車で友人宅を出て、9時40分にバス乗り場に到着し、そこから先は沼山峠行のバスに30～40分ほど乗って、10時25分沼山峠バス発着所に到着しました。そこで山支度をして、すぐ山に入ると、ゴゼンタチバナの白い花がさっそく目に入って来ました。森の中を1時間ほど歩き、沼山峠に出ると見晴らしがありました。さらに歩き下って行くと山を抜けて、とうとう広々とした尾瀬の大江湿原に出ました。その美しいこと！他の登山者から驚きと喜びの声が出ていまし



ワタスゲ



木道を歩く、周りにはニッコウキスゲがたくさん



サワラン

た。目の前にはニッコウキスゲの黄色の花と白いワタスゲの大きな群落が広がっていて、トンボがたくさん飛んでいました。ワタスゲは濡れていないので、風にそよいでいました。この日の尾瀬は幸いまずまずの天気。

ニッコウキスゲの咲く木道をぼくぼくと3人で楽しい気持ちで、どこまでも歩きました。ちょうど花々が咲き出す時期だったようで、みずみずしい感じでした。ニッコウキスゲ、ワタスゲのほか、ノアザミ、キンコウカ、サワラン、トキソウ、タテヤマリンドウ、アヤメ・カキツバタ(?)、シャクナゲなど、他にももっとありました。こうして感激しながら気ままに歩いて尾瀬沼に到着しました。

尾瀬には、大変広い尾瀬ヶ原、尾瀬沼、また至仏山、燧ヶ岳などの山々もあり、いろんなところで楽しむことが出来ますが、この日は来た道を引き返し、尾瀬沼から大江湿原を逆方向に歩き、再び森へ入り、山道を歩いて沼山峠バス発着所に着きました。午後2時15分檜枝岐村に向かうバスに乗ると、じきに雨が降り出しました。檜枝岐村に戻り、温泉に入り、汗を流しました。そして、夕食となりました。

この時期の大江湿原はすべてが美しく最高でした。友人の案内で尾瀬を歩けたのは大変幸運なことでした。



ニッコウキスゲ



トキソウ



タテヤマリンドウ



木道からの景色、ニッコウキスゲがいっぱい



キンコウカ

令和6年度 設備協会の事業計画

第12回定時総会にて、本年度の事業計画が承認されました。

1. 分離発注推進活動事業

地元中小企業者の受注機会確保のため、設備工事の分離発注については、従来から国・県・市町等公共団体をはじめ、協同組合、独立行政法人県立病院機構、設計事務所等への要請に努めているが、これを確固たるものにするために引続き要請活動を行う。特に公共工事の動向を迅速に把握し、事前に対応できる体制の整備を図り、地域雇用及び地域経済活性化につなげるため、積極的な活動を展開する。

2. 設備工事技術研修、スキルアップ研修に関する事業

建築設備業の技術の向上と業務の健全な発展を図り、設備工事の安全かつ適正な施工を確保し、県民生活の保安と公共の福祉向上に寄与するための研修会、及び法令改正等に伴う講習会、更なる飛躍を応援するスキルアップ研修会を開催し遵守に努める。

3. 施工現場の安全衛生に関する事業

施工現場の事故防止と安全衛生管理の徹底図るため、県内の静岡県発注工事現場において、安全衛生パトロールを実施する。

4. 広報誌「設備しずおか」発行と協会ホームページの維持管理事業

広報誌、協会ホームページ及びメールニュースにより、建設業に関する各種法令の改正、当協会の活動状況、静岡県との意見交換会議事など、設備工事に関する有益な情報を会員及び工事の発注機関などに提供し、設備工事の重要性などをPRする。

5. 会員の表彰・顕彰及び公共機関・関連団体との情報交換等に関する事業

静岡県発注工事において、優秀な成績を収めた現場技術者を協会として表彰するとともに、国土交通省及び静岡県発注工事の優秀事業者等となった協会員を顕彰することにより、協会員及び技術者の意欲向上を図る。

また、県や一般社団法人静岡県建設団体連合会等の協議会や事業に参加協力し、相互の情報交換を行うと共に会員への指導連絡業務並びに事業活動の支援を行う。

6. 社会奉仕（ボランティア）活動事業

建設業界の社会的信頼と評価を高め、街づくり及び安全な生活環境を守るため、県下3箇所の国道事務所と交わした協定書による社会奉仕(ボランティア)活動を、会員及びその社員により展開する。

一 般 社 団 法 人 静 岡 県 設 備 協 会 令 和 6 年 度 委 員 会 構 成

	委員会の活動内容	正・副委員長	東部	中部	西部	委員数
総務委員会	ア. 事業計画の策定、予算・決算審査 イ. 会員の入退会に関する事項 ウ. 設備工事の分難発注推進活動 エ. 会員の表彰に関する事業 オ. 社会奉仕(ボランティア)活動事業 カ. 建設業関連団体との連携強化に関する事項 キ. その他 他の委員会に属さない事項	委員長 藤田 電気(株) (藤田 良彦) 副委員長 株式会社ノスイタナベ (渡邊 哲朗)	株式会社宮電気 (遠藤 明) 三ツ星工業(株) (今井 博巳) 片野 設備(株) (片野 彰一)	株式会社デン (増田 玲司) 大王 電機(株) (機谷 肇) 夏目電気工業(株) (夏目 英明)	株式会社前島電気工業 (前嶋 純) 明光 電気(株) (林 眞一郎) 浅岡工業(株) (杉山 忠二) シンワ設備(株) (榛葉 秀聡)	16
事業・研修委員会	ア. 設備工事技術研修・講演会に関する事業 イ. 労働災害防止(施工現場の安全衛生)に関する事項 ウ. 県のICT活用工事(ICT土工)を推進するための協議会参画 エ. 雇用情報提供サービス事業(技術労働者の雇用促進)に関する事項 オ. スキルアップ研修会に関する事業 カ. その他 会員の資質向上のための助言、指導	委員長 太洋電機(株) (田中 茂) 副委員長 池戸電気(株) (池戸 智之)	システムナオ(株) (堀池 尚志) 田村電業(株) (田村 洋) 株式会社山田電工 (山田 光一)	株式会社エネック静岡支店 (加藤 憲二郎) 大同電気(株) (福世 文浩) 児玉電機工業(株) (児玉 俊明)	米電気工業(株) (高橋 計介) 昭栄電気工業(株) (太田 宏) 株式会社坂田電気工業 (坂田 茂)	18
広報委員会	ア. 広報紙「設備しずおか」の編集・発行 イ. 「公示・公告」及び「メールアドレス」の配信事業 ウ. 建築設備に関する情報の収集と提供 エ. 協会ホームページに関する事項 オ. 「設備の重要性」の周知並びに協会のPR活動	委員長 古郡工業(株) (古郡 正敏) 副委員長 株式会社朋電舎 (松田 光弘)	株式会社FUJIN PROTEC (関根 高) 協栄空調(株) (島田 智是)	株式会社イヌイ (乾 英俊) 清水水道設備(株) (月見里 直哉)	株式会社ハマナエ設備センター (山本 英明) 明管工業(株) (藤原 政夫) 浜電工業(株) (松田 克彦)	8
計						42

協会だより

役員会の開催状況

第1回令和6年4月23日 ホテルアソシア静岡
〔議題および報告内容〕

- (1) 令和5年度事業報告及び「財務諸表及び収支計算書」の承認について
- (2) 令和6年度事業計画及び収支予算書(案)について
- (3) 役員任期満了に伴う改選について
- (4) 第12回通常総会の運営及び来賓招待者について

第2回令和6年5月30日 ホテルアソシア静岡
〔議題および報告内容〕(確認)

- (1) 第12回通常総会の提出議案について
- (2) 第12回通常総会の運営について

第3回令和6年5月30日 ホテルアソシア静岡
〔議題および報告内容〕(確認)

- (1) 会長及び副会長の選出について

第4回令和6年6月13日 パルシェ会議室
〔議題および報告内容〕

- (1) 令和6年度事業の推進について
- (2) 令和6年度委員会の構成について
- (3) 令和6年度役員構成、地区役員構成について
- (4) 協会顧問(県議)の委嘱について

委員会の開催状況

第1回 総務委員会 7月29日 開催予定

- (1) 令和6年度委員会事業計画について
 - ア. 分離発注促進活動について
 - イ. 県議及び県との意見交換会について
 - ウ. ボランティア活動について
 - エ. 会員の従業員表彰について

第1回 事業・研修委員会 7月8日

- (1) 令和6年度年間事業計画について
 - ア. 設備工事技術研修会の実施について
 - イ. 労働災害防止(施工現場の安全衛生パトロール)の実施について
 - ウ. スキルアップ研修会の実施について
 - エ. ふじのくにi-Construction推進支援協議会への参加について

第1回 広報委員会 6月27日

- (1) 令和6年度年間スケジュールについて
- (2) 「設備しずおか7月号」の編集について

第2回 広報委員会 11月15日 開催予定

- (1) 「設備しずおか1月号」の編集について

令和7年度 第13回定時総会 は下記日程で予定されております。

開催日時 令和7年5月21日(水)

会場 ホテルアソシア静岡

令和6年度 秋以降の予定

- ◆スキルアップ研修会
- ◆設備工事研修会
- ◆県との意見交換会
- ◆県議との意見交換会

日程決定後、会員の皆様へご案内致します。

新 賛助会員のお知らせ

株式会社すみや電器 代表取締役 川嶋順太郎

令和6年度からの新賛助会員です。

✦✦✦ 川柳 / 安全標語 募集のお知らせ ✦✦✦

『設備』をテーマとした川柳・安全標語を募集します。

設備業界にいて思う事、感じた事、体験談から伝えたい事、
ぜひご応募ください。



【賞・発表】各部門 最優秀賞1名・会長賞1名・事務局賞1名
設備しずおか1月号（2025.1月）にて掲載

【応募期間】2024年7月15日（月）～2024年10月31日（木）

【応募方法】（一社）静岡県設備協会宛 FAX（054-282-6618）

A4用紙に、事業所名・氏名・電話番号を明記の上、お送りください。

【応募規約】・この規約に同意できる方、どなたでもご応募ください。ご家族様も大歓迎。

- ・未発表の作品に限り、他社が著作権を持つ作品は受け付けません。
- ・公序良俗に反するもの、疑いがあると判断したものは対象外となります。
- ・応募者ご本人の許諾なく、第三者に開示・提示することはありません。

◆◇◆◇ 編集後記 ◆◇◆◇

静岡県交通基盤部建築管理局長 勝又宏幸様、寄稿ありがとうございました。
設備協会は他協会と異なり、上部団体の無い特別な存在であり、自主性を重んじて
おります。委員会各委員におかれましては、1年間共に前向きな姿勢でご協力を宜しく
お願いいたします。

広報委員長 古郡工業株式会社 古郡正敏

令和6年度社会奉仕（ボランティア）活動

東部地区 9月・2月(日程未定)
中部地区 6月7日(金)・10月(日程未定)
西部地区 10月・2月(日程未定)

会員の皆様のご協力をお願い致します。
参加募集案内は、活動予定日
1ヶ月前程度にFAXします。

令和6年6月7日(金)

中部地区道路清掃美化活動の様子



当日は63名の方に出席していただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

—表紙の写真— 妻良漁港（めらぎょこう） 賀茂郡南伊豆町妻良

妻良漁港は、漁港種別第4種の指定漁港として西伊豆南端に位置する漁港で、江戸時代には風待ち港として栄えたように、対岸の子浦地区にも漁港を有し、入り江状の形をしているので波静かな良港です。歴史上の人物が立ち寄った記録も多く、1855（安政2）年には勝海舟が長崎に向かう途中、風待ちのために1週間滞在したと言われています。定置網漁、伊勢海老網漁の漁場でもあり、釣りのスポットとしても人気で、夏には海上アスレチック（すべり台・飛び込み・ボールなど）が2024年からリニューアルして設置され、子供から大人まで気軽に海水浴を楽しむことができます。（南伊豆町観光協会）



撮影 株式会社朋電舎 常務取締役 向島洋一郎